

心躍る地域活性グループ基本方針

担当副理事長 山本 勇介

私たちの生活する都城圏域は豊かな自然に囲まれており、先人たちはその自然と共生しながら独自の文化を発展させ、地域の方々と協力し、数々の困難を乗り越えながら歴史を紡いできました。しかし、新型コロナウイルスの世界的感染が拡大し、社会的・経済的にも不安定になり、人々が行く末に不安を抱いている今、私たちは歴史上最大の困難に直面していると言えます。そのような今だからこそ我々青年会議所が声をあげ、リーダーシップを取りながら、地域活性に貢献していく必要があります。

これまで都城青年会議所は、地域活性のため数々の事業を構築してまいりました。しかし、今まで以上に力を入れなくてはならないことは、持続可能な地域創りです。そのためにも、我々が主体となり、地域の様々な問題を洗い出し、問題解決のための策を講じて、地域のニーズに答える形で更なる発展に繋がるような運動を進めることで、地域の方々の軸となっていかなければなりません。また、地域の方々と協働し、地域の問題を、我々青年会議所を含め地域全員の手で解決していけるようなシステムを構築していく必要があります。花火大会や盆地まつりの立ち上げなど、これまで行ってきた運動の更なる充実により、都城圏域内を盛り上げるだけに留まらず、都城圏域外からの人の流入増加を図っていきます。更に、2022年に宮崎県でも取り入れられた「ベビーファースト運動」を地域に広げ、定着させることで、未来の地域発展も視野にいれた運動を展開していきます。

地域の未来を創造するのは、現在の我々一人ひとりであり、その地域です。感染拡大で混沌としている今の時代だからこそ、我々がステークホルダーの方々と一緒になって、地域と未来の架け橋になるという強い信念を掲げ、地域の方々が主役になれる運動を拡げていくことで、心躍る^ま都城の未来を創造いたします。